

国分寺市にふるさとをつくる会

198号 平成30年9月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-6-2-404

Tel : 090-6034-4616 Fax:042-324-2125

E-mail: shiraki @way.ocn.ne.jp

日吉町町内会

地域力について

日吉町町内会会長 鹿島義之

当会は地域力のアップの狙いのため地域の防犯防災知識向上のため小金井警察署の防犯啓発チラシを年6回配布し、そして通学路・高齢者の見守り強化のため、声掛け運動を実施しています。同時に地域の防犯防災行事に参加して、協力体制の構築を図ろうとしています。

ではなぜ国分寺市では地域力の向上を図ろうとしているのでしょうか。防犯では登下校中の子どもが犠牲となる事件が絶えません。最近では2018年5月、新潟県で小学2年生になったばかりの女児が、下校途中に連れ去られ命を奪われた事件が発生しました。防災では本年7月の西日本豪雨では、死者・行方不明者230名以上の被害が発生しました。その中で地域の支え合いで犠牲者ゼロとなった事例がありました。これこそ地域力となり未然に防ぐことが出来たと思います。その為には防犯防災知識関心が必要である。それを市民に呼びかけていると思います。

我々はそのため少しでも役立ちたい思いでがんばっていきます。

国分寺市立第九小学校 サマースクール



森の教室インストラクター会

代表 加藤昌代

7月23日連日35°～36°の猛暑日が続く中、この日は青梅で40°を記録。午後1時30分～3時迄の時間帯に行われることに、いつも疑問を持って臨んでいます。テーマは”自然を知る”で九小の身近にあるX山の植物を主として、初めてのプログラムで北側にたくさん咲いている、昔から染料として使われている「ツクサ」と駐車場の奥にあった「オシロイバナ」を使って、絵手紙を作成することにしました。花びらだけを集めて冷凍保存し、描く直前に配布しましたが、解凍も早く程良く水分を含んで着色することが出来ました。色の足りない部分はクレヨンで補い、期待以上の作品に出来上がったことに、スタッフ一同驚いていました。又ツクサのオシベは独特で、0形・X形・Y形のそれぞれ形のオシベがあり、押し花にした花を虫がねで観察してもらいました。

スタッフの方々が一人一人よく面倒を見て下さいましたこと、紙面をお借りしまして、心からお礼申し上げます。

平成30年8月31日現在の
会員数は485名です。

「防災推進の街づくり仲間の会」 の活動について

防災推進の街づくり仲間の会

代表代行 荒川隆二

当会は平成25年1月に設立され、今年で5年目となります。会の目的は昨今の大地震を始めとした自然災害による大災害に対し、自助・共助・公助の中で、自分の命は自分で守る事は大原則として、地域での絆を大切に、共助による隣近所の助け合う仕組みを、自治会を中心とした「地域防災会」にて安否確認、要支援者保護、情報発信、避難物資配布等を実施する仕組み作りのお手伝いすることにあります。会員はふるさとの会の会員を中心に現在112名となっており、会員には毎月の定例会議事録をふるさと会報と一緒に配布し、活動状況等をお知らせしております。会の活動地域は日吉町1・4丁目の一部及び西恋ヶ窪2・3・4丁目であり、具体的には北が中央線、南が市役所通り、西側が新府中街道、東側が西武国分寺線から府中街道となります。

今年度の具体的な活動は、研修会を9月に北区防災センターにて開催予定、講演会は11月と来年の5月の2回を予定しております。防災訓練については地域の自治会と調整して開催したいと思います。また会員の皆様には適宜防災関連のお知らせ・ご案内を実施する予定です。

また、現在国分寺市では「国分寺市地域防災計画」が策定されており、大災害が発生した際は、市の災害対策本部、地区防災センター、地区本部が連携して市民の救済にあたることになっており、地域の防災会は地区本部の役割の一端を担っております。私たちの活動地域では日吉町については「内藤・日吉地域連合防災会」が国分寺市と協定を締結し、地区防災計画を現在策定中であります。

西恋ヶ窪2・3・4丁目については現在地域防災会がありませんので各自治会を中心に大災害に備えた体制作りのお手伝いを実施してまいりたいと思います。

コラム

ふるさとのむかしばなし「役場」

みなさんは戸籍謄本（今は全部記載証明書というそうです）を遡ったことありますか。直系ならずで亡くなっている親や祖父母のでも取れるので、遡って家系図を書いてみるのはいかがでしょうか。

ところで国分寺の古いうちの人が市役所に謄本取りに行き、あるところまでさかのぼるとこんな記載が謄本に書かれています。

「明治四十三年火災消失のため再作成」

明治22年に国分寺村が成立したときに村役場は今の内藤橋のあたりにおかれたそうです。その村役場は明治43年失火により金庫1つ残して全焼し、戸籍台帳や課税台帳などがなくなってしまったそうです。その後内藤に仮庁舎を建てた後、今の恋ヶ窪JAのところに移転。国分寺市になる直前の昭和38年、数年前に解体した旧庁舎が建てられたそうです。（てつ）

ツクサ・オシロイバナ

を使って絵ハガキ作り



8月 森の自然塾

リーダー 富村 隆子

8月の自然塾は毎年セミの抜け殻探しをします。

講師の小久保氏とそのスタッフたちから、クイズを交えて楽しくセミの一生のお話を聞きました。

次は 実際の抜け殻を手にして、5種類のセミの見分け方を学び、更にオス・メスの見分け方を学びました。これは可成り難しいのです。

国分寺近辺ではニイニイゼミ・アブラゼミ・ミンミンゼミ・ツクツクボウシ・ヒグラシの5種類が生息していると思われま。

さあ森に入って抜け殻の採取です。毎年セミが怖くて触れない子供やお母さんが少なからず居られます。それでも葉陰の抜け殻探しに夢中になって、遂に平気で手にすることが出来たと喜んでおられ、私達にとっても嬉しい事でした。

セミの抜け殻調査は約10年続けており、自然塾とその約2～3週間前・2週間後の計3回採集して記録に残しております。

例年アブラゼミが圧倒的に多いのですが、以前は次に多かったのがツクツクボウシでした。しかし数年前から急激に減少して来ました。理由は森の樹木の変化ではないかと考えられます。小さなセミ達から、様々なことを教えられているようです。

多摩に歩く会

「秋の横沢入から小峰公園・秋川を歩く」の御案内

武蔵五日市線の武蔵増戸駅に程近い古刹「大悲願寺」を拝観し、次に横沢入里山保全地域を散策します。ここは東京都で最初に指定された保存地域で、ボランティア活動の皆さんが中心になり水田の修復等が行われています。次に、このエリアから足を伸ばして都立小峰公園を訪問。

この公園は尾根と谷戸で構成されていて、横沢入と同じように自然豊かな里山公園です。

小峰公園からの帰路は、秋の景色を満喫しながら秋川沿いを武蔵五日市駅に向かって散策します。

期日：2018年10月15日（月）荒天中止

集合場所・時刻：西国分寺駅南口

噴水前、8時30分

帰途：午後3時頃武蔵五日市駅着予定（歩行距離：約8km）

参加費：500円

持物：飲物、昼食、雨具、交通費

申込は、ハガキまたはメールでお願いします。

酒井宏幸宛（摩に歩く会代表代行）

〒186-0013国立市青柳2-25-8-406

Email：nemimi2006@adagio.ocn.ne.jp

定員：30名

Tel:070-6667-9241

申込締切：2018年10月12日（金）

ホームページをご覧ください。

・npo-kokubungifurusato.jp



コスモス



QRコード

伝言板 森の自然塾のご案内

9月は16日に行います。

「森の宝さがし・どうぶつクラフト作り」です。

集合はX山に9時20分～40分、雨天でも行います。

雨天の場合は受付後九小に移動します。（上履き持参下さい）

親子でのクラフト作り歓迎します。

9月行事予定

9月 2日（日） 姿見の池ホタルの会作業

9:30 姿見の池

4日（火） 多摩の自然を楽しく学ぶ会

9:30 JR常磐線金町駅集合

都立水元公園

8日（土） ふるさとの会 合同幹部会議

13:00 恋ヶ窪公民館

9日（日） 環境ひろば

10:00 国分寺市役所会議室

12日（水） 森の教室運営委員会

9:30 恋ヶ窪公民館

14日（金） 北区防災センター研修会

9:00 西国分寺駅改札前

16日（日） 森の自然塾

8:30 西恋ヶ窪緑地（X山）中央

16日（日） 姿見の池ホタルの会作業

9:30 姿見の池

16日（日） アメリカザリガニ捕獲大作戦

13:00 姿見の池（国分寺市まづくり課）

22日（土） 日吉町町内会定例会

13:30 第五小学校ランチルーム

23日（日） 防災推進の街づくり仲間の会

14:00 第九小学校図書室

28日（金） 会報配布準備

13:30 恋ヶ窪公民館（印刷は13:00～）

（注）終了次第広報委員会

28日（金） 多摩に歩く会会議

15:00 恋ヶ窪公民館

高尾山自然観察会(自然観察+ムササビ観察)「都市緑化を考える会」

日時：2018年9月23日（日）

集合：高尾登山鉄道

ケーブルカー頂上・高尾山駅

改札出口前15時00分（小雨決行）

解散：ケーブルカー高尾山駅

19時30分

行程：ケーブルカー高尾山駅～

自然観察～ムササビ観察～

ケーブルカー高尾山駅

持ち物：筆記用具・帽子・お弁当

（夕食）・飲み物・健康保険証（コ

ピー不可）・雨具・懐中電灯

参加費：一人500円（保険料含む）

募集人数：20名（先着順）

申込期限：2018年9月18日（火）

申込先：都市緑化を考える会

代表上野直彦

〒198-0036東京都青梅市河辺町

2-1001-2-304

TEL&FAX 0428-27-2827

MOBILE 090-1656-2758

MA ueno@elf.ocn.ne.jp

※申込は、電話・FAX・メール・

申込書手渡しでお願いします。

信州の自然を取入れています

建築コンサル

（ふるさとの会会員無料相談）

賛助会員 文京区向丘1-5-7

（株）大気一級建築士事務所

電話 03-3812-6236

FAX 03-3812-6623

知事登録

般一24第118003号

一般建築お引受

田中工務店

八王子市美山町1847-1

電話 042 (651) 1285

FAX 同

エックスやま

本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠

（長野県下伊那郡出身）